

登録コード	HS220700	開講年度	2026				
授業題目	ソフトウェア解析学特論				担当教員	岡野 浩三 他	
英文授業名	Advanced Topics on Software Analysis				副担当	小形 真平・畑 秀明	
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	博士1 - 2年
			授業形態	講義	備考	博士1 - 2年	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素				(授業の達成目標)		
	2026HS加, 2025HS加, 2024HS加, 2023HS加						
	【専攻】理工学系の専門分野における深い知識・卓越した技能				ソフトウェア開発における深い知識・卓越した技能		
	【専攻】理工学系分野における課題の本質を見抜き解決方法を見出す洞察力				ソフトウェア研究開発における解決方法を見出す洞察力		
(2)詳細 /Detailed information	ソフトウェア工学の最新技術の学術的知識を身につけること						
(3)授業の概要 /Overview of course	ソフトウェア工学の最新トピックスについて3つほどテーマを設定し、輪講していく						
(4)授業計画 /Course plan	第1回 ガイダンス 第2回 テーマ1設定 第3回 テーマ1輪講 第4回 テーマ1輪講 第5回 テーマ1輪講 第6回 テーマ2設定 第7回 テーマ2輪講 第8回 テーマ2輪講 第9回 テーマ2輪講 第10回 テーマ3設定 第11回 テーマ3輪講 第12回 テーマ3輪講 第13回 テーマ3輪講 第14回 ふりかえり 第15回 まとめ						
(5)成績評価の方法 /Grading/evaluation method	出席態度、発表の評価により成績を評価する。						
(6)成績評価の基準 /Grading/evaluation criteria	授業姿勢 20% 発表80%						
(7)事前事後学習の内容/Prep and review work	自主的な学習が求められます						
(8)履修上の注意 /Notes	プログラミング言語を少なくとも一つ習熟していること。						
(9)質問,相談への対応/Questions and requests for advice	オフィスアワーおよび授業のHP内に用意している掲示板にて対応する						
(10)授業の形式 /Course format	輪講、演習、講義の混合形式						
【教科書 /Textbook(s)】	指定しない						
【参考書 /Reference work(s)】	講義中に指示						